

2018 年度 韓国文化体験プログラム 募集要項

概 要

【研修の概要】

本研修は、韓国仁川国立大学校が日本の協定大学を対象として実施する、夏期休暇期間恒例の「韓国文化体験プログラム」であり、今年度、学生交換協定に基づき、本学に対して4名分の参加費免除枠が与えられたものである。

－ 参考 －

i 学生交換協定に基づく交換留学の特色

学生交換協定に基づく交換留学制度（以下「交換型派遣留学制度」という。）とは、派遣先大学と学生交換協定を締結し、それに基づいて互いに学生を派遣し合う留学制度である。交換留学協定の基礎には相互の礼譲（comity）の精神が流れており、協定に基づいて受け入れる学生を自校の学生と同等に扱う相互主義・平等主義が採られている。派遣留学生在が派遣先で正課の授業を履修でき、しかも授業料負担を免れるのは、このような理由による。

ii 学生交換協定に基づく交換留学の位置づけ

上記のような特色を備える交換型派遣留学制度であるから、この制度により派遣される学生は、協定大学が本学に寄せる信頼にたえるものとして、本学が自信を持って送り出せる学生でなくてはならない。それゆえ交換型派遣留学制度は、本学のいくつかある留学制度の中で最も名誉ある位置にある。

「首都大学東京学生交換協定による派遣候補者の選考方針」より抜粋

1. 研修期間 : 2018 年 8 月 13 日（月）～ 8 月 31 日（金）
2. 予定参加人数 : 全体 80 名（内韓国人学生 5 名）
3. 主な活動内容 : ①韓国語授業（4 時間 X 10 回、計 40 時間（レベルは初級から中級程度のもので、現地到着後のテストによりクラス分けが行われる）
②文化・歴史見学（7 回、約 35 時間）
③レクリエーション（2 回、計 14 時間）

【研修スケジュール】（予定、一部変更の可能性あり）

日付	8/13（月）	8/14（火）	8/15（水）	8/16（木）	8/17（金）	8/18（土）
内容	オリエンテーション 歓迎晚餐	韓国語授業	ソウル見学	韓国語授業 ソウル見学	レクリエーション （エバーランド）	韓国語授業
活動時間	13:00～20:00	09:30～14:30	09:30～18:30	09:30～18:00	09:00～18:00	09:30～14:30
日付	8/20（月）	8/21（火）	8/22（水）	8/23（木）	8/24（金）	8/25（土）
内容	韓国語授業 仁川 1 次見学	韓国語授業	水源見学	韓国語授業 文化体験	レクリエーション （ウォーターパーク）	韓国語授業
活動時間	09:30～18:30	09:30～14:30	09:30～18:30	09:30～18:00	09:00～18:00	09:30～14:30
日付	8/27（月）	8/28（火）	8/29（水）	8/30（木）	8/31（金）	
内容	韓国語授業 仁川 2 次見学	韓国語授業	韓国語授業 映画観覧	修了式 歓送晚餐	出国	
活動時間	09:30～18:30	09:30～14:30	09:30～18:00	10:00～13:00	10:00～11:30	

* 仁川大学校の在学生在が、バディとして全日程で同行する予定。

【宿泊施設】

仁川大学校内または校外の寄宿舍（2 人部屋）

【費用】

1	日本 ⇄ 仁川国際空港間の往復渡航費	自己負担
2	海外安全危機管理サービス（OSSMA）個人会費	3,240 円（1 ヶ月）
3	海外旅行保険料（下記の両者を満たすもの） ①自宅出発日から帰宅日までの全期間をカバーする ②治療・救済（者）費用 1 億円以上の補償プラン	例） OSSMA セット型留学保険 B タイプ 9,850 円
4	研修費 <u>研修費に含まれるもの</u> ①プログラム期間中の食費（月 ～ 土の 2 食） ②宿泊費 ③教育費 ④スケジュール上の交通費	150 万ウォン 研修費は各自ウォン建で支払う。 参考：韓国 1 ウォンは、約 0.1 円 （2017 年 12 月）

* 平日の夜と自由時間時の食費、スケジュール以外の交通費、個人的な買い物費用などは、研修費に含まれない。

【経済支援金】

支給しない

応募にかかる事項**【募集人数】**

10 名程度

【障がい等を有する応募志願者の事前相談】

本海外短期研修に応募を志願する学生で、障がい等を有する等、研修参加にあたり特別な配慮を必要とする者は、応募前に出来るだけ早く、国際課（南大沢キャンパス）に相談すること。

【応募資格】

2018 年 8 月現在、本学学部または大学院の正規課程に在学する学生であること（休学者を除く）。

【募集期間】 ※エントリーメール・応募書類受付

2017 年 12 月 20 日（水）～ 2018 年 2 月 2 日（金）正午まで

【応募書類受付時間 及び 提出先】

月～金 9:00 - 17:00（12:30 - 13:30 を除く）

●国際課（南大沢キャンパス）

●日野・荒川キャンパス所属の学生は、各キャンパス学務課教務係窓口で提出することも出来る。

【応募書類】

1. 参加申込書【様式 1】：写真（4x3cm）添付（裏面に氏名を記入のこと）
2. 志望理由書【様式 2】：志望動機を述べること。（800～1000 字以内）
3. 同意書【様式 3】
4. 受験票【様式 4】
5. 成績通知書：所属する課程（学部・博士前期・博士後期）の平成 2017 年度前期までの全ての成績を含むこと。「CAMPUS SQUARE for WEB」の「成績通知書照会」を確認し、印刷の上、提出すること。

6. パスポート（コピー）※パスポート未取得またはパスポートの残存期間が不足する場合は、派遣決定次第、各自でパスポートを申請または更新の上、コピーを提出すること。
7. 学生証（コピー）
8. 健康診断証明書（学生課前の自動機等から出力可）

【エントリーメール】

※以下の情報を、12月20日（水）以降、かつ応募書類提出前に送信すること。

※メールアドレスは、携帯、PCの両方のものを登録すること。本研修にかかる連絡はエントリーメールに登録されたメールアドレスに送信する。

送信先:<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>

メール件名: 2018年度韓国文化体験プログラム、漢字氏名

メール本文: ①漢字氏名 ②ローマ字氏名(大文字表記、名前→苗字の順でパスポートと同じ綴り)

③学修番号 ④所属 ⑤学年 ⑥携帯電話番号 ⑦携帯メールアドレス ⑧PCメールアドレス

例

件名: 2018年度韓国文化体験プログラム、首都太郎

本文: ① 首都太郎 ② TARO SHUTO ③ 12345678 ④ 都市教養学部人文・社会系社会学コース

⑤ 1年⑥ 080-1234-5678 ⑦ shutotaro@ezweb.co.jp ⑧ shuto-taro@ocn.ne.jp

【応募書類作成及び提出にかかる注意】

1. 全ての提出書類は手書きの上、黒色のボールペン又は耐水性ペンで記入すること。
2. 全ての提出書類は、各自コピー1部を控えとして保管すること。

【受験番号の通知】

- 南大沢キャンパス国際課窓口にて応募書類を提出した学生には受験票【様式4】に受験番号を記載する。
- 日野・荒川キャンパス学務課教務係窓口にて応募書類を提出した学生には、2月5日（月）17:00までに、電子メール(エントリーメールに登録したアドレス宛)にて受験番号を通知する。期限までに受験番号通知が届かない場合は、国際課まで問い合わせること。

【派遣学生の決定】

応募者数が各研修の募集定員を超えた場合は、抽選によって派遣学生を決定する。

【派遣学生の発表】

2月6日（火）正午

首都大学東京 学生ポータルのポータル掲示板、及び国際課前（南大沢キャンパス国際交流会館1階）にて掲示により発表する。

注意事項

【帰国後に提出する書類、等】

1. 派遣者は、アンケート、体験レポート、および仁川大学校より授与された修了証（コピー）を、期限までに国際課に提出しなければならない。
2. 派遣者は、自身の派遣時の体験等を、説明会や本学ホームページ等で報告する事を求められる場合がある。

【応募に当たっての注意】

1. 派遣申込者は、平成29年度 春期 海外短期研修への応募にあたり、保証人の同意を得ること。申込時に未成年の場合、保証人は保護者とする。
2. 応募者は、派遣学生に決定後は辞退出来ない。
3. 派遣学生は、病気・事故・事件等の万一の場合に備え、派遣全期間（自宅出発日から帰宅日まで）を対象とした、
（ア） 本学の指定する補償内容の海外旅行保険（治療・救援（者）費用1億円以上のプラン）
（イ） 日本エマージェンシーアシスタンス株式会社の運営する『留学生危機管理サービス OSSMA (Overseas Students Safety Management Assistance)』
に加入しなければならない。
また、上記の海外旅行保険の保険証券（コピー）を、渡航前に国際課長に提出しなければならない。
4. 日本国籍を有する派遣学生は、渡航前に外務省の運営する海外旅行登録システム「たびレジ」の登録を行わなければならない。日本国籍を有しない派遣学生は、渡航前に「たびレジ」の「簡易登録」を行わなければならない。
5. 派遣学生は全てのオリエンテーションや説明会に出席し、指定された全ての書類を提出すること。
6. 研修先が所在する国や地域の治安や状況によっては、大学が研修の中止、または途中帰国を決定することがあるので、かかる事態が生じ得ることを理解し、万一の際は大学の決定、及び指示に従うこと。

【問合せ先】

国際課（南大沢キャンパス） 担当：安 相叔、矢口 孝

Email: shortdoc@jmj.tmu.ac.jp

月 ～ 金 9:00-17:00 （12:30-13:30 を除く）

2018 年度 韓国文化体験プログラム参加申込書

【様式 1】

(4cm×3cm)

※日野・荒川キャンパス所属の学生は、各キャンパス学務課教務係窓口で提出することもできる。

フリガナ 氏名		ローマ字 氏名	(パスポートと同じ綴り)			
所属 (○で選択)	学科・系 学部・研究科		専攻・学域		コース	年次
学修番号		生年 月日	19	年	月	日 (満才)
国籍		性別	男		女	
パスポート 情報	1. 有 2. 無 3. 申請中 (発行予定日: 年 月 日) パスポート番号: (有効期限: 年 月 日)					
現住所	〒 TEL(自宅): Email(PC): TEL(携帯): Email(携帯):					
保証人住所	フリガナ 氏名 ④ (続柄:) 〒 TEL(自宅): Email(PC): TEL(携帯): Email(携帯):					
海外短期派遣 プログラム参加歴	※過去に本学実施の海外短期派遣プログラムに参加歴がある場合は記入すること。					
海外渡航歴	※渡航先・渡航期間を記入してください。					
健康状態	※アレルギーやアトピー性皮膚炎、喘息等の持病があれば記入してください。					
語学学習歴 (任意)						

申込書提出日： 平成 年 月 日 申込人の署名：

※①既にエントリーメールを送信済みであること、および②下記の書類を添付していることを申込者本人が確認の上、欄内に丸印（○）を記載すること。

[illegible]

学修番号 _____ 氏名（自署） _____

 $1/2$

(800 字～1000 字以内)

[illegible]

500

※横書き原稿用紙の書き方に則って、ボールペン又は耐水性ペンを使用し手書きすること。

学修番号 _____ 氏名（自署） _____

2/2

[illegible]

※横書き原稿用紙の書き方に則って、ボールペン又は耐水性ペンを使用し手書きすること。

同 意 書

首都大学東京 学長 殿

私は、以下の事項 A～C について内容を十分に理解し、同意した上で、2018 年度 韓国文化体験プログラム に応募いたします。

同意年月日 平成 年 月 日

学修番号 学生署名

保証人は、本同意書に同意し、学生本人が同意事項を遵守することを保証いたします。

保証人署名 (学生との関係：)

<事項 A：参加申込書提出時に承諾が必要な事項>

1. 参加申込者本人ならびに保証人の両者が共に募集要項を熟読し理解した上で参加申込を行うこと。
2. 派遣学生の決定は、本学が定める方法により、本学が決定すること。
3. 派遣学生に決定後は、辞退できないこと。
4. 本研修に係る費用について十分に理解し、保証人等の経済的負担者の了解を事前に得た上で参加申込を行うこと。
5. 自宅出発日から帰宅日までの全期間をカバーする本学の指定する補償内容（治療・救援費用 1 億円以上のプラン）の海外旅行保険、および日本エマージェンシーアシスタンス(株)が運営する「留学生危機管理サービス（OSSMA）」に加入すること。また、渡航前に上記の海外旅行保険の保険証券（コピー）を国際課まで提出すること。
6. 渡航前に、外務省の運営する海外旅行登録システム「たびレジ」に登録を行うこと。
7. 研修運営・広報・危機管理等の情報共有のため、研修中の学修や生活情報を本学に提供し、報告書、報告会およびホームページ等において自身の体験を伝える等の協力をする事。
8. 研修実施及び緊急時の対応に必要な範囲内で、本学が研修先、宿泊先、運送機関、在外公館、海外旅行保険会社、危機管理支援サービス会社等へ、個人情報を提供すること。

<事項 B：派遣決定後から派遣までに特に留意すべきこと>

1. 出発前から十分な健康管理を行い、既往症等がある場合は、医師の判断に従うこと。
2. 本研修の派遣にあたり出席が義務付けられたオリエンテーションや説明会の全てに出席すること。なお、オリエンテーションで説明される研修参加に必要な諸手続きについては、自らの責任において行うこと（研修先に提出する各種書類の作成、パスポートの取得、等）。

<事項 C：渡航後に受ける拘束・従わねばならないルール>

1. 研修中は、自身が本学の交換留学生に準じた責任ある立場である事を自覚し、研修に精力的に取り組むこと。
2. 研修中は、滞在国の法令、研修先大学の規則及び本学の諸規則を遵守するとともに、研修先の教員や事務担当者等の指示に従い、滞在国の公序良俗に反することのないように注意すること。
3. 研修先が所在する国の治安・状況によっては、本学が研修の中止又は帰国を決定することがあるので、かかる事態が生じ得ることを理解し、万一の際は本学の指示に従うこと。
4. 研修中は、研修先の大学が指定する宿泊施設に滞在し、了承無しに個人行動は行わないこと。
5. 研修中は、いかなる場合も車両（自転車を除く）の運転は行わないこと。
6. 研修終了後は速やかに帰国し、直ちにアンケート、体験レポート、および仁川大学校より授与された修了証（コピー）を国際課まで提出すること。

【様式 4】

上下両方の表の太枠内を、ボールペン又は耐水性ペンを使用して記載し提出すること。

2018 年度 韓国文化体験プログラム 派遣候補者選考受験票									
受験番号 (国際課記入欄)	学部			学科・系			コース		
	研究科			専攻・学域			年次		
	学 修 番 号							氏 名	
【注意】 この受験票は、派遣候補者選考の結果が発表されるまで大切に保管すること。									



国際課控

2018 年度 韓国文化体験プログラム 派遣候補者選考受験票									
受験番号 (国際課記入欄)	学部			学科・系			コース		
	研究科			専攻・学域			年次		
	学 修 番 号							氏 名	